

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13.1	認知症ケアの質をあげていく	理念に基づき、お互いに協力し合える関係の実践と個々の介護技術の力量を上げていく。	・職場会議、安全管理委員会等より、その都度課題を抽出し、具体的な解決案を出し、実践していくと共に三か月後に有効かどうか、振り返りを行っていく。 ・技術面に関しては、目標面接・育成面接にて個々に目標をたて、不得手な部分の強化を行い、達成度合いを評価し、次の新たな目標を立てていく。	12ヶ月
2	2	前回、問題や課題に上げた、写真付きのおたよりや、なが穂の里の地域に向けた季刊発行物が作成・刊行出来ていない。	・なが穂の里内でも、みなさんと思い出が語れるような、わかりやすい発行物にする。 ・地域にむけて、なが穂の里での取り組みなど、お知らせしていく。	・写真などは全員で協力し合い、発行に関しては担当職員を2名にし、発行物を作成していく。 ・地域に向けた刊行物は、まずはサロンで配布するなど、馴染みの関係になった方から知って頂く形にしていく。	3～4ヶ月
3	4	運営推進会議のご家族の参加がない月がある。参加に向けた積極的な取り組みもない。運営推進会議内の内容も面白味がない。	運営推進会議の内容を、参加したいと思える企画にし、ご家族の参加率をあげる。レジメや報告書も書き方や伝え方を工夫していく。	・面会時等でご家族の疑問や、困った出来事、知りたい事などをお聞きし、運営推進会議内にて共有し、出た意見などを伝えていく。 ・写真などで皆様の様子を分かりやすくお伝えしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。